

Sikaflex®-255 Extra+

シーカフレックス®-255 エキストラ+

ウインドスクリーン用接着剤

製品技術データ

主成分	1成分形ポリウレタン
色 (CQP ¹⁾ 001-1)	ブラック
硬化機構	湿気硬化
密度 (未硬化) (CQP 006-4)	約 1.1 kg/l
形状保持性 (CQP-061-1)	良好
施工温度範囲	5 ~ 40°C
スキントイム ²⁾ (CQP019-1)	約 40 分
オープンタイム ²⁾ (CQP526-1)	約 30 分
硬化速度 (CQP 049-1)	グラフ 1 参照
収縮率 (CQP 014-1)	約 5%
硬度 (ショア A) (CQP 023-1 / ISO 868)	約 55
引張り強度 (CQP 036-1 / ISO 37)	約 5.5 N/mm ²
破断時の伸び (CQP 036-1 / ISO 37)	約 600%
引き裂き強度 (CQP 045-1 / ISO 34)	約 10 N/mm
引張りせん断強度 (CQP 046-1 / ISO 4587)	約 3.5 N/mm ²
安全走行可能時間 ²⁾ (乗用車) (米国規格 FMVSS 212/208 に準拠)	(エアバッグ装備車) 6 時間 (エアバッグ非装備車) 2 時間
体積抵抗率 (CQP 079-2 / ASTM D 257-99))	約 1×10 ⁷ Ωcm
保存期間 (25°C以下で保管) (CQP 016-1)	9 カ月

¹⁾ CQP = Corporate Quality Procedure ²⁾ 温度 23°C、相対湿度 50%

製品概要

Sikaflex®-255 Extra+は、安全走行可能時間が 6 時間で常温施工が可能なウインドシールド用の接着剤です。

Sikaflex®-255 Extra+はハンドガンでの作業性が良く、良好な接着性があります。

Sikaflex®-255 Extra+は、ガラス接着用に開発された接着剤です。

Sikaflex®-255 Extra+は、ISO9001/14001 の品質、環境マネージメントシステム及びレスポンシブル・ケア・プログラムの下に製造されています。

特長

- ガンでの取り扱いが容易
- 形状保持性が良い
- 糸切れ性が良い
- FMVSS212/208 準拠で試験 (ダブルサイドエアバッグ装備、シートベルトなし)

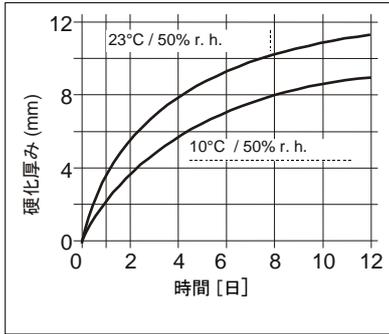
適用範囲

Sikaflex®-255 Extra+は、ライン用や補修用の自動車ガラス用接着剤として最適です。室内および室外での取付けに適していますが、雨天や夏の炎天下での施工はお避け下さい。この製品は、施工経験のある専門業者での使用を前提としています。この製品を自動車ガラス交換以外に使用する際は事前に適合性確認試験を必ず実施して下さい。



硬化機構

Sikaflex®-255 Extra+は、空気中の水分(湿気)との反応により硬化します。一般に低温低湿時は空気中の水分が少なく、硬化は遅くなります。(グラフ1参照)



グラフ1: Sikaflex®-255 Extra+の硬化速度

耐薬品性

硬化後の Sikaflex®-255 Extra+ は、水や水性洗浄液(アルコールを含有したウィンドウワッシャー液を含む)に対しては耐薬品性があります。燃料、鉱油、植物油および動物性油脂に対しては一時的な耐薬品性があります。塗料用シンナーに対しての耐薬品性はありません。上記は一般的な情報です。特定な用途についての情報は、ご要望に応じて提供いたします。

施工方法

ガラスの取り外し

破損ガラスの取り外しは、自動車メーカーの指示に従って行ってください。

下地処理

被着材の接着表面の水分、ごみ、ホコリ、油脂類(特にシリコン汚染)などを完全に除去し、清潔で乾燥した状態にしてください。さまざまな種類のガラスの接着不良を防ぐために、ガラスの表面は Sika®Aktivator-100 で表面処理をしてください。接着不良は、衝突時のガラスの落下を引き起こす可能性があります。

上記接着促進剤、プライマーの詳細についてはそれぞれのプロダクトデータシートをご参照下さい。その他の特定の用途についてはシーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスまでお問い合わせ下さい。

施工

自動車メーカーの推奨に従ってノズル先端をカットし、カートリッジやソーセージアダプターの上に取り付けます。ピストンタイプの施工ガンを使って接着剤を施工することをお勧めします。均等の厚みを確保するために、三角のビード形状を推奨します。(図1参照) 周囲の温度及び被着材の温度は5~40°Cの範囲内で使用して下さい。

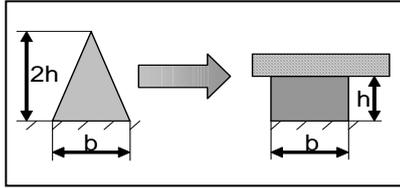


図1: 三角ビードを上図のように圧着して下さい

除去

硬化前の Sikaflex®-255 Extra+は、適切な溶剤などを用いて工具や機械から取り除いて下さい。硬化後は機械的に取り除くしかありません。手など皮膚に付着した場合は、直ちに工業用ハンドクリーナーと水で洗い流してください。溶剤は使用しないで下さい。

その他の情報

以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)
- Sika Technicians' Handbook

荷姿

カートリッジ	310 mlx 20 本/箱
ソーセージパック	400 mlx 20 本/箱 600 mlx 20 本/箱
ペール缶	23 L
ドラム缶	195 L

データについて

このプロダクトデータシートのすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、予測不能な環境により異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

安全な運搬、作業、保管、廃棄を行うために、物質、環境、毒性、その他の安全に関する情報の記載されている安全データシート(SDS)の最新版をご覧ください。

免責事項

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係から生ずる責任をもたらすものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかどうかを予め確認して下さい。当社は製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。

詳細のご案内はこちらまで
<https://jpn.sika.com>

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-2-7
赤坂 K タワー7F
Phone: 03-6434-7291

